祭舌文

成島柳北

青空文庫

明治十年二月十三日、　上子斎戒沐浴シ、恭シク一壜ノ葡萄酒ト一臠ノ牛肉トヲ具ヘテ自ラ其ノ舌ヲ祭ル。其文ニ曰ク、嗚呼吾ガ心ハ謹慎ニシテ吾ガ胆ハ縮小ナリ。生来未ダ嘗テ狂暴悖戻ノ事ヲ為サズ。然ルニ汝三寸ノ贅物妄リニ喋々トシテ遂ニ意外ノ禍害ヲ招キ、吾ヲシテ飛ンダ迷惑ヲ為サシメタル。思ヒ出ダセバ去年今月今日ニシテ、即チ一周年ノ忌辰ニ当レリ。其日ノ景況ハ如何ナリシト思フゾヤ。天色惨澹トシテ朔風雪ヲ捲キ、早朝墨水ノ家ヨリ本社ニ至ルノ間、既ニ五臓モ凍断セントシタリ。既ニシテ後事ヲ託シ社員ニ別レヲ告ゲ、本社ノ編輯長末廣氏ト同車シテ、町用先生ニ随従シ法廷ニ出レバ、風愈ヨ烈シク雪愈ヨ劇シ。竟ニ汝ガ罪戻ニ坐シテ辱ナクモ四箇月ノ禁獄ト一百円ノ罰金ヲ頂戴シタルハ、実ニ本日ノ十一時二十分比ニテ有リキ。汝平生巧ミニ弁シ細カニ論ズルモ、是ノ時ニ当テハ最早一言ノ以テ吾ヲ救フベキ権力無ク、黙々トシテ吾ガ獄卒ノ為ニ叱咤セラルヽヲ傍観シタルノミ。風雪ノ漫々タル中ニ徒跣シテ獄門ニ到ルノ際、吾ガ肌膚ハ身ニ粟シ吾ガ手足ハ尽ク亀ス。衣ヲ解キ褌ヲ○脱シテ○獄吏ノ検査ヲ受ク。厳寒ノ身ニ逼ルヤ吾ガ歯牙尽ク戦フテ汝独リ晏如タリ。亦何ゾ不人情ナルヤ。其ノ幽室ニ鎖サルヽニ及ンデハ、鉄檻木扃凛乎トシテ一星ノ火無ク、※々タル雪片ノ来ツテ窓ヲ撲ツノ声ヲ聴クノミ。坐ニ一帙ノ書無ク身ニ伴フモノハ唯糞桶唾壺ノ二物ノミ。豈ニ馬鹿々々シカラズヤ。然ルニ汝ハ毫モ吾ガ○心ノ○憂悶ナルニ関セズ。○飯来レバ之ヲ食ヒ茶来レバ之ヲ飲ミ、欣々然タル挙動平日ニ異ナルコト無カリシ。亦何ゾ不人情ナルヤ。加之獄則ノ厳ナル吾ガ心惴々トシテ遵奉ノ暇有ラザル也。獄吏来レバ叩頭シ獄卒来レバ頓首ス。猶土百姓ノ戸長先生ニ出遭フタルガ如シ。然ルニ汝ハ動モスレバ平生ノ悪癖ヲ発シ来リ、時々得意ノ詩文ヲ吟誦シ、或ハ隣房ノ人ニ私語セリ。是レガ為メニ恐ロシキ呵責ヲ蒙リ、殆ド吾ガ肝ヲ潰シ吾ガ腸ヲ裂カシメントシタリ。亦何ゾ不人情ナルヤ。幸ニ天公ノ吾レヲ愛憐スルト、吾ガ精神ノ外物ニ屈撓セザルトヲ以テ、纔カニ獄中ノ鬼トナルヲ免レ、再ビ娑婆世界ニ出デヽ縦放不羈ノ身ト為ルヲ得タリ。豈危カリシニ非ズヤ。抑モ汝ハ六国ノ相印ヲ佩ブルノ能モ無ク、又七十余城ヲ下ダスノ力モ無ク、常山賊ヲ罵ルノ烈ヲ学ブ能ハズシテ、反ツテ軈生客ニ死スルノ拙ヲ免レザラントス。亦哀シム可キノミ。然リト雖ドモ吾ガ平生ノ生計亦汝ニ頼テ立テリ。豈一時ノ惨禍ヲ受ケシガ為メニ汝ト絶ツノ心有ランヤ。吉凶栄辱将ニ汝ト永ク相終始セントス。今ヤ一周年ノ忌辰ニ値ヒ、思旧感今ノ情ニ堪ル能ハズ、聊カ懇々ノ襟懐ヲ陳ズ。汝其レ言ハント欲スル所ロ有ル耶。汝将タ食ラハント欲スルモノ有ル耶。汝其レ遠慮スルコト莫レ。嗚呼可笑イ哉尚饗。

青空文庫情報

底本：「柳北全集」文藝倶楽部、博文館
　　1897（明治30）年7月9日発行
初出：「朝野新聞」朝野新聞社
　　1877年（明治10）年2月13日
※表題は底本では、「祭［#レ］舌文」となっています。
※「旧字、旧仮名で書かれた作品を、現代表記にあらためる際の作業指針」に基づいて、底本の表記をあらためました。
※ただし、仮名遣いは底本どおりとしました。
※入力者の判断により適宜句点を補いました。
※入力者が濁点を補った箇所があります（「告ゲ」「救フベキ」「何ゾ不人情ナルヤ」（2箇所）「屈撓セザル」「出デヽ」「佩ブル」「然リト雖ドモ」「陳ズ」）。
※合字「シテ」は「シテ」（「惴々トシテ」）に置き換えました。
※変体仮名は、すべて通行の仮名に置き換えました。
※底本では、本文の後に末広鉄腸の評が付されていますが、本ファイルには翻刻していません。
入力：福中香澄
校正：宮川真弥
2011年4月3日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

祭舌文

成島柳北

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/